

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。
商工中金

2019年1月28日
商工中金

商工中金が地域金融機関等と協調し、小笠原諸島のライフラインを支える株式会社共勝丸を金融面からサポート！

商工中金は、各地域の地方公共団体や関係機関等と連携しながら、「地域経済の活性化」や「地域雇用の創造」に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（仙台支店）は、株式会社共勝丸（本社：宮城県石巻市、代表者：鶴岡 英勝氏）に対し、株式会社七十七銀行および株式会社日本政策金融公庫と協調して、東京～小笠原諸島を結ぶ貨物船の建造に必要な資金7億4千万円のうち、1億6千5百万円を融資しました。

株式会社共勝丸は、東京と小笠原諸島の父島・母島を結ぶ小笠原諸島航路貨物船1隻を所有する海運業者です。40年以上にわたり小笠原諸島に生活物資や建設資材等を運搬し、島民のライフラインを支えてきました。

同社は、東日本大震災時に石巻本社や石巻市内に所有する施設等に甚大な被害を受けましたが、企業努力等により再建を図るとともに、一貫して小笠原諸島との航路運航を継続してきました。

近年、小笠原諸島航路貨物船の老朽化が進むなか、航路を維持するためには、貨物船の代替建造が必要不可欠となっていました。商工中金は、同社の取組みが島民のライフラインを維持し、地域経済の活性化に貢献することから、メイン七十七銀行が中心となって構築した協調体制の下、必要な資金を融資しました。

商工中金は、中小企業の皆さまの経営課題の共有と解決に向け、今後とも地方公共団体や地域金融機関と連携しながら、課題解決に向けた取組みをサポートし、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【株式会社共勝丸の概要】

所在地	宮城県石巻市門脇字青葉西65	資本金	1千万円
代表者	鶴岡英勝	従業員数	14名(2019年1月現在)
業種	海運業兼不動産賃貸業	設立	1967年7月